



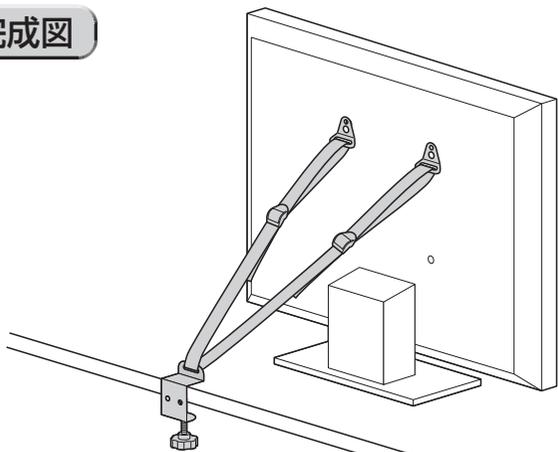
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の内容で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

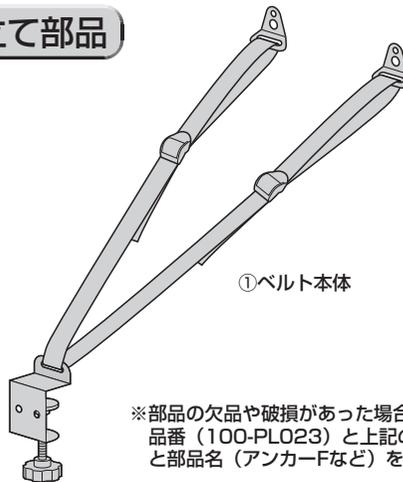
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・・・・・・・・プラスドライバー、電動ドリル
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください。）

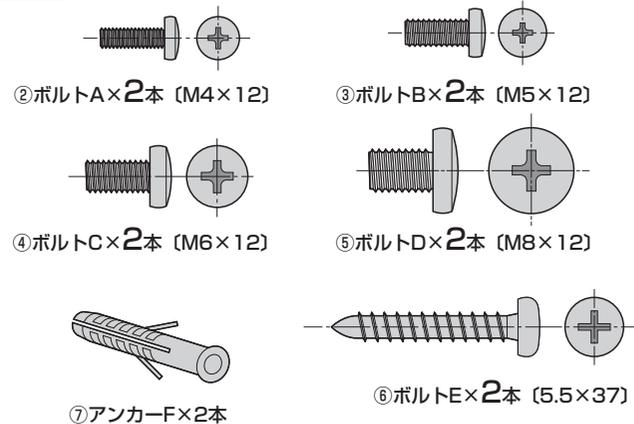
完成図



組立て部品



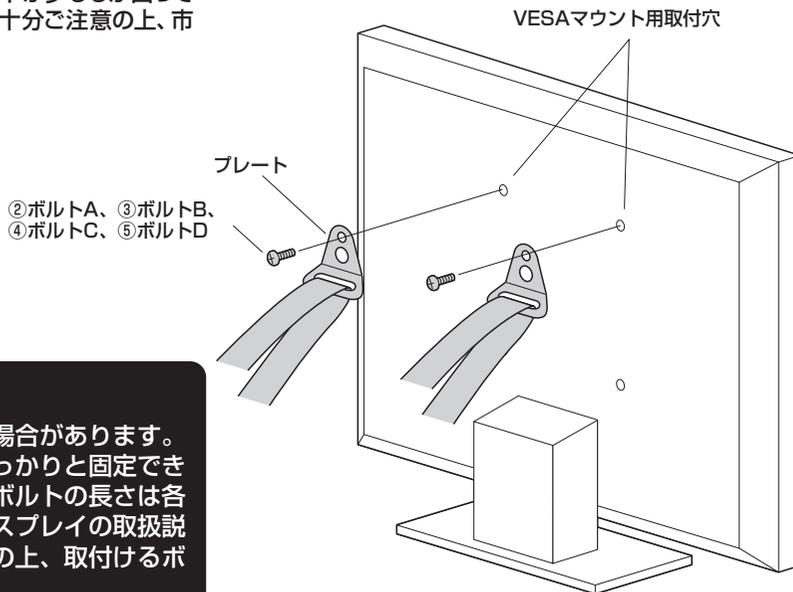
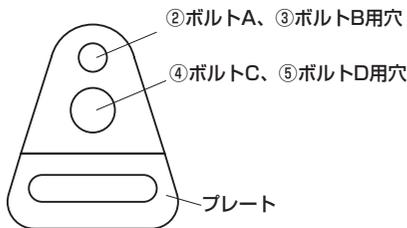
使用ネジセット



クランプ固定の場合

1 プレートディスプレイの裏面に取付けます。

※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

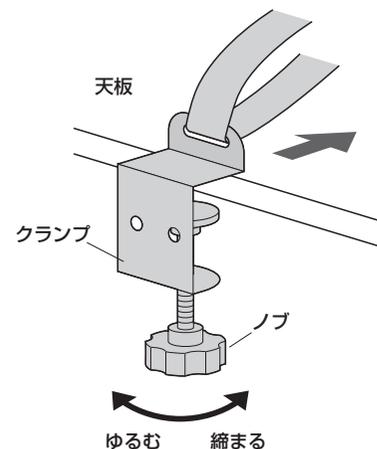


▲ 注意 ▲

ボルトが長すぎるとディスプレイを破損する場合があります。
また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明や、メーカーへの問い合わせなどをご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

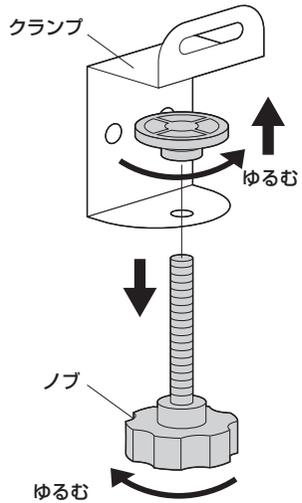
2 クランプを天板に取付けて完成です。

- ①天板にクランプを取付けて固定します。
※液晶モニタの中心の後方に取付けてください。
- ②必要に応じてベルトの長さを調整します。



壁固定の場合

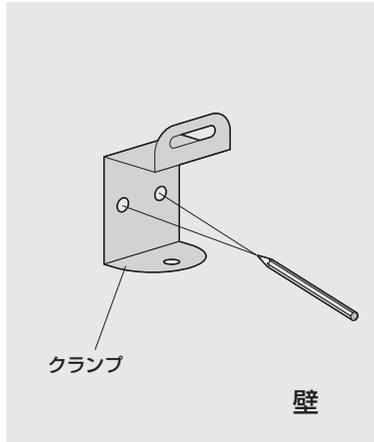
- 1** ノブをクランプから取外します。



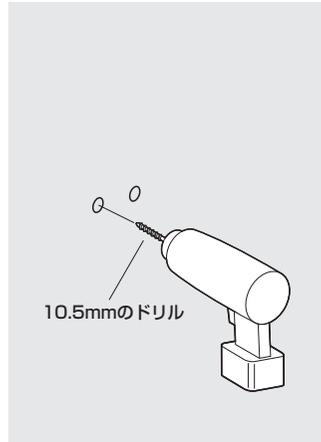
- 2** クランプを壁面に取付けます。
※必ずコンクリートの壁に取付けてください。また、同梱されているボルトが壁の強度や材質に合わない場合は別途ご用意ください。

<コンクリートの壁への取付け>

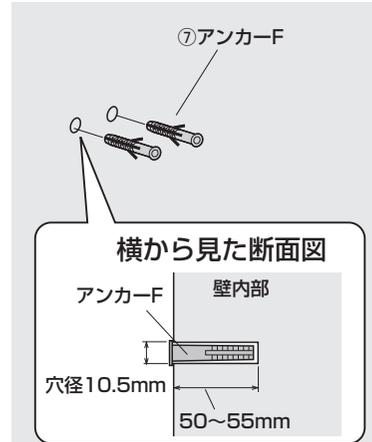
- ① クランプを設置する壁に当ててテンプレートにし、取付けの穴を開ける位置2ヶ所に印をつけます。



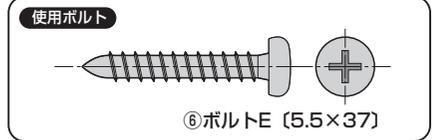
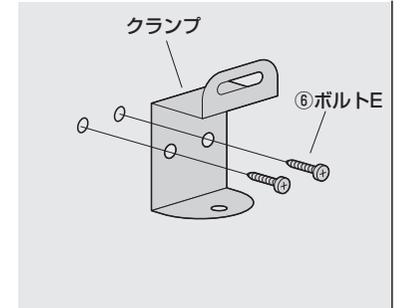
- ② ドリルを使い壁に印をつけた2ヶ所に直径10.5mm、深さ約50~55mmの下穴をあけます。



- ③ 下穴にアンカーを差し込みます。

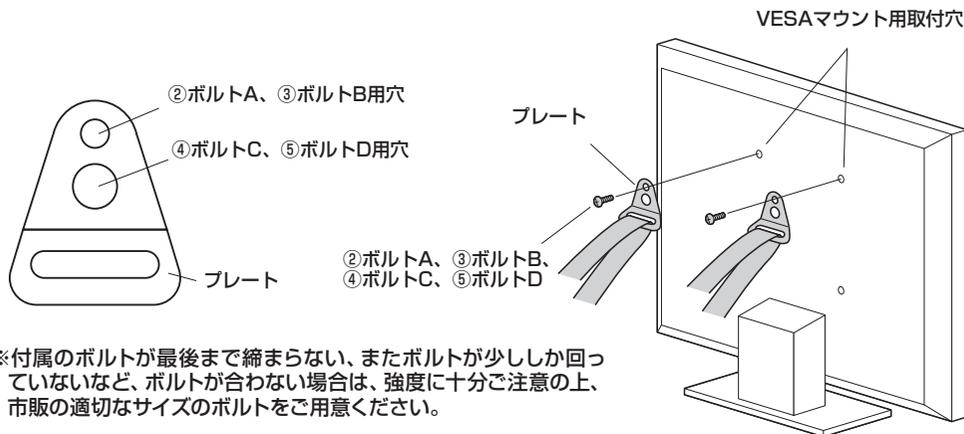


- ④ ボルトEで取付けます。



- 3** プレートを表示裏面に取付けて完成です。

- ① プレートをボルトA、ボルトB、ボルトC、ボルトDで取付けます。
② 必要に応じてベルトの長さを調節してください。



※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なサイズのボルトをご確認ください。

⚠ 注意 ⚠

ボルトが長すぎるとディスプレイを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

安全の為に注意していただく点

- 必ずコンクリートの壁に取付けてください。壁面は十分な強度が必要です。
- 本製品を振動のある場所に設置しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ホコリや静電気、油煙の多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品を水などの液体で濡らさないでください。また、濡れた手で触れないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

以上の点に注意して取扱ってください。